

様式第3号（第4条関係）

会 議 録

1 附属機関等の会議の名称

令和3年度 第1回丹波篠山市あいさつ運動市民委員会

2 開催日時

令和3年9月3日 金曜日 13時24分から14時35分まで

3 開催場所

丹波篠山市役所第2庁舎3階 301・302会議室

4 会議に出席した者の氏名

(1) 委 員 （敬称略・順不同）

西潟弘 瀧山玲子 数元康治 足立貞治 堀 香織 酒井 宏

北野康子 大上久美子 河南輝子 泉より子 土性里花 西田由美子

(2) 執行機関 事務局 市民生活部 部長 中筋 有香

人権推進課 課長 麻田 英史

係長 奥山 直美 松浪 友子

5 傍聴人の数

なし

6 議題及び会議の公開・非公開の別

全て公開

7 非公開の理由

該当なし

8 会議資料の名称

令和3年度第1回丹波篠山市あいさつ運動市民委員会次第 ほか

9 審議の概要

(1) 開会 13時24分

(2) あいさつ

(会長)

皆さん、お久しぶりです。寒暖の差が激しくなっておりますが、皆さん健康大事にし

てください。緊急事態宣言中ですので、早めに終われるようにしたいと思います。
あいさつ運動市民委員会を始めさせていただきます。

(3) 新委員に委嘱状交付

(4) 条例、要綱の説明

4番から7番まで事務局から資料に沿って説明。

(事務局)

(5) 令和3年度「あいさつ運動」啓発事業について

(6) 令和4年度「あいさつ運動」啓発事業について

事務局から資料に沿って説明。

(会長)

5番6番について意見や質問のある方はいらっしゃいますか。

あいさつ運動推進事業補助金の申請が今年度現在のところ0件というのは、この補助金は市内行き渡っているということでしょうか。対象資材は補助金の申請の仕方を考えていかないといけないのではないのでしょうか。広報やHPにも載っていることですし。

前年度はどうでしょうか。

(事務局)

前年度は6団体の申請があり、前々年度も申請がありました。

現在、自治会より2件、学校PTAより2件、申請の相談は受けています。

(会長)

申請はあるのですね。補助金申請についてもまた、考えて行かないといけませんね。あとで、各委員の皆さんにのぼりや資材の意見も聞かせていただきます。

それでは、おはようカードについて、協議したいと思います。その前に、学校の現状について〇〇委員から現場のご意見をお願いします。

(委員)

各学校の報告結果を見て、取組に対して消極的な意見があり申し訳なく感じている。取組に関しては、コロナ禍であいさつの啓発がしにくい状況になっている。2学期の始業式はオンラインだったが、しゃべりだすのはマスクをつけてからと周知をしたところだ。朝、熱中症の心配もあり、マスクを外して登校している児童もいる。マスクを外している時は、声を発してはいけないと約束している。

昨年度は臨時休業があり、おはようカードの取組がなかった。小学校の学習指導要領が変わってきて、授業の時間数も増えてきており、朝の時間が非常にタイトになってきている。朝の学習も授業時間数と変わっている学校もある。以前と比べると、自由に使える時間が減ってきている。昨年度から、授業を大切にしたいという学校が多い。おはようカードは色を塗るだけとはいうものの、1年生だと、5分はかかる。事務局から、学校ごとの選択制や学年選択制にするという方法もいただいたので、小学校長会で相談し、次回お知らせをさせていただきます。

(会長)

委員の皆様、ご意見はありますか。

ないようですので、今の現状を踏まえて、小学校長会で協議いただくということでよろしいですか。

(委員)

賛成

(会長)

では、4番のあいさつ運動啓発ポスターコンクールの審査員につきまして、当委員会から審査員を2名選出することになっております。立候補をお願いします。

(□□委員)

立候補します。

(委員)

賛成

(△△委員)

立候補します。

(委員)

賛成

(会長)

それでは、□□委員と△△委員でよろしくをお願いします。

5番6番について何かご意見やご質問のある方はいらっしゃいますか。

ないようですので、現状などをお一人ずつお話してください。

(委員)

〇〇まちづくり協議会では、コロナ禍のため思うように活動できなかった。のぼりは常時でなく、活動する際に、手にもってあいさつ運動するようにしている。常時立てていると傷みの激しくなるためです。

子どもたちもマスクのまま、元気にあいさつを返してくれる子もいれば、そうでない子もいる。

(会長)

ありがとうございます。それでは委員お願いします。

(委員)

広報にあいさつ運動推進事業補助金申請の案内があり、自治会長に申請してはどうかと進めたが、コロナ禍で活動できないので、今のところは無理かと思っている。

(会長)

はい、ありがとうございます。委員お願いします。

(委員)

現在、〇〇中学校にいますが、各赴任した中学校で、あいさつ運動の補助金を使わせていただいたこともある。

危ないところを防犯の意味でのぼりをしようしている。

PTA 会長と話をしたが、あいさつを重視しすぎ、子どもがけがをしてはいけなし交通事故などがあってはいけなしのでそこは避けたいと思っている。

あいさつはいいことなので、距離を持ちながらしている。発達過程で特性のある子もいて、大きい声で言えない子もいるので、そこは気をつけながら、配慮していきたい。

(会長)

部活動が 9/12 まで中止で大変ですが、次は委員お願いします。

(委員)

地域で子どもがお世話になっていることを大変感謝している。

あいさつは社会性を身に着けるために必要と感じており、本校でも熱心に取り組んでいる。

(会長)

ありがとうございます。次、委員おねがいします。

(委員)

丹波篠山の教育というものを検討するにあたり、外部委員からあいさつがよくできているとほめていただいている。将来は、運動でなく、自然にできるようにしていきたいと思う。

おはようだけでなく、ありがとうやごめんなさいやこんばんはもあいさつだと思うので、色々なあいさつがその場に応じてできることが大事だと思う。朝の時間を使う「おはようカード」でなく、「おやすみカード」など家でできることを考えても良いかもしれない。

(会長)

ありがとうございます。次、委員お願いします。

(委員)

観光事業に従事している。地域と学校のネットワーク委員をしていて、あいさつができている地域だと思う。地域のコミュニティが濃いところと感じている。

毎回この会議で申し上げているが、子どもさんはきちんと挨拶ができているが、大人は無言が多い。コロナ禍でということもあると思う。

市外から来られている大人の方はあいさつされない方が多いが、高齢の方はあいさつされる方が多いと感じる。

こちらから、声をかけるというのも業務の一つである。

(会長)

子ども時代はあいさつができているのに、大人になるとできなくなるということが多いですね。子どもは親の背中を見て育つので、きちんとしてほしいですね。ありがとうございます。次、委員お世話になります。

(委員)

前年度、商工会でも、補助金申請の話をさせていただいたが、月 2 回の活動は難しいと
のことで、商工会では遠慮すると話が決まり、自分の地元で話をさせていただきたい。

自分の子どもたちが学校に通っていた頃とは変わってきている。子どもは案山子にまであいさつをしていたが、こちらから声をかけないと、中学生は返答が返ってこない。小学生の子はよくあいさつしてくれる。

(会長)

お声かけよろしく申し上げます。次、委員お願いします。

(委員)

私の地域は味間だが、あいさつののぼり旗が信号のところなどに立っている。

小学校にもたくさん立っており、〇〇の地域では、多く見られる。

自分の家は旧道と国道との境にあり、交通事故が多いため、子どもたちへの声掛けをするようにはしている。子どもたちは元気よく挨拶してくれるので、元気をいただいている。

(会長)

ありがとうございます。それでは、委員おねがいます。

(委員)

民生委員とまちづくり協議会の役員をしている。小学校の横断歩道は、箇所箇所でもまちづくり協議会の担当で立っている。小学生はあいさつされている。中学生はあまりしてくれなかったが、最近、「ってきます」との声が出始めた。大分できるようになってきている。30人程度が通っていて、嬉しく感じている。

(会長)

ありがとうございます。次、委員、お願いします。

(委員)

おはようカードの件だが、小学校の現場の声を聴けてよかった。現状が大変だということを感じた。理解をしていかないといけないことだと思う。授業時間数も増え、負担も増えている。

私は、人権擁護委員で、毎年、人権教室を小学校で4校、中学校で1校、行っている。代表校長の学校に行くことになっており、1時間だけではあるが、教師の働き方改革もあるため昨年なかなか受けてくださらなかった。現場は大変だと話をした。人権教育は、教育現場、家庭教育も一緒になって、積み上げていく必要があると感じる。

また、味間こども園に送り迎えをしていると、若いお父さんの送迎が多いが、あいさつをきちんとされており、いつも感心している。

(会長)

ありがとうございました。委員、お願いします。

(委員)

朝が弱いため、こんにちはこの時間に外に出ることが多い。

先日、女性が顔の表情でにっこりと笑顔で対応されたことが、嬉しかった。

距離を保ちながらあいさつはやはり自分で進んでしないといけないと認識を新たにしました。

(会長)

ありがとうございました。

委員が意見を言われていましたが、私からも一言。先日、朝日新聞に大阪市立木川南小学校の久保敬校長の大阪市長に対する提言のことが掲載されていた。今の小学校の現状がわかりやすく載っている。朝日新聞デジタルでも確認できるので、みなさんまたご覧になってください。

事務局、何かありますか。

(事務局)

高校のあいさつ看板を作製しました。篠山鳳鳴高校は台風で壊れたものを再度作成し、篠山産業高校と篠山東雲高校は市名変更のための「丹波篠山市」というシールを作製しました。

篠山駅ロータリーのところにあいさつ啓発標柱を建てることのできるかどうか検討しています。

(会長)

次の開催は、2月頃でしょうか。

(事務局)

はい、次回2月から3月で調整します。

(会長)

それでは、今回委員から良い意見をいただきました。また、「おはようカード」につきましては、〇〇委員には代表校長と話をさせていただいてある程度ご意見を考えておいていただき、次回はそれをまとめていきたいと思っておりますのでよろしくお願ひします。コロナ禍で早めに会議もまとまりましたので、副会長閉会のごあいさつをお願いします。

(副会長)

短い時間でしたが、貴重な意見をいただきありがとうございました。お忙しい中、ありがとうございました。これで終わりたいと思います。

(8) 閉会 14 時 35 分